

生徒指導NEWS

飛騨地区では、河川事故は多くありませんが、他地区や他県では、季節的に水難事故の報告や報道が多くされています。河川や、海・川での遊泳には細心の注意をはらって自分の命を守りましょう。水難事故を防ぐ第一歩は、周囲に流されることなく危険を回避する強い意志をもつとともに、「自分だけは大丈夫」という過信は絶対にしないようにしましょう。

川遊びでの注意点

- ① 遊泳禁止区域では絶対に泳がない。遊泳可能区域であっても絶対に無理をしない。
- ② 部活動練習後の疲れた状態や睡眠不足時には遊泳しない。
- ③ 降雨後の増水時には河川等に近づかない。
- ④ 泳ぎに自信がなければ無理をしない。友人を無理して誘わない。



自然（川）で知っておくべきこと

- ① 事前に気象情報を確認する。（インターネット等で直前の情報を確認する）
- ② 外は暑くても川の水温は低いことがあるので筋肉がひきつることがある。
- ③ 川には思わぬ所に深みがあり、水中では流れが速いところがある。

自然からの危険サイン！

※こんな時はすぐに避難

- ① 川のサイン・・・水が濁る。大量のゴミ・流木・落ち葉が流れてくる！
- ② 風のサイン・・・山から吹き下ろしてくる山風は雨！（好天時は吹き上げる谷風）
- ③ 雲のサイン・・・山を覆う笠雲・うろこ雲・ひつじ雲の出現は天候急変！
- ④ 音のサイン・・・山全体がうなるような音、遠くの音がよく聞こえだすと、雨！

事故が起きるおおまかな原因！

- ① 人は浮きにくい
- ② 流れによる水圧で泳ぎにくい
- ③ 川底の状態も複雑
- ④ 急な増水や流れの変化が起きやすい
- ⑤ 流れが速く渦などが発生する場所が多い
- ⑥ 事故に気付きにくい
- ⑦ 救助が難しい

その他 絶対に知っておくべき行動！

- ① 遊泳中、人が流されたり、行方不明になったら、即警察に通報！（自分達で探す前に必ず警察へ！）
- ② 「岐阜県内で安全に泳げる河川はない」ということ！（岐阜県庁河川課）
- ③ 河川で遊ぶ時は、必ずライフジャケットを着用！
- ④ 周囲の友人や知人の誘いに流されないこと！（救助する時も自分の身を一番に考えて！）